

### ～平成21年度まちづくり講演会～

## 清原慶子三鷹市長を講師に「協働」を考える



2月10日、姉妹都市である三鷹市の清原慶子市長を講師に招き、「平成21年度まちづくり講演会」を町文化センターで開催し、120名以上が聴講しました。

「まちづくり講演会」は、一般町民はもとより、町議会議員および町職員、さらに近隣市町村関係者も対象に、各界先達者から“まちづくり”に関するテーマで講演をいただき、まちづくり意識向上を図ることを目的に開催されているもので、今年で4回目です。

今回のテーマは「『市民力』と『職員力』で進める協働のまちづくり」と題し、清原市長が三鷹市での実例や自身の経験などを紹介しながら、「協働」を進めるうえでのポイントやその意義について語っていただきました。

### ●「協働」が持つ意義

- …課題発見過程と課題解決過程の共有
- …自分たちの地域は自分たちで守るという自治の実現
- …一人で頑張りすぎず、“助けて”と言えること
- …助けられたり、助けたり、お互い様、お蔭様の「新たな共助」
- …多様な担い手が参画し、協働することで進む課題解決と広がる新たな展望



## 間もなく完成!

## こうすっぺ西側イメージアップ作戦、 「里山の教科書」最終編集会議を開催

2月1日、こうすっぺ西側イメージアップ作戦（町共催：富永創造会長）の今年度最大のテーマである「里山の教科書づくり」の最終編集会議が中央公民館で開催されました。

昨年6月から始まった教科書づくりはいよいよフィナーレ。この日は教科書全体の構成と記載内容の最終確認がされ、今後は数回の校正を経て完成となる見通しです。6回の編集会議で磨き上げられた教科書は、いよいよ形になってきました。

3月までには教科書が完成し、町内全世帯に配布される予定です。お楽しみに！

### ◆教科書の内容は…

#### ●現在

…西側地域里山マップ、里山の植物、水辺の生き物、川と里山風景（三十三観音史跡公園、隈戸川5つの花広場、里山と子どもたち）、里山散策コース

#### ●過去

…古代史、八幡太郎義家と「やぶき」、袖が館、奥州道中と宿場、隈戸川、子どもたちの昔の遊び、「うませり」

#### ●未来

…西側地域未来マップ



教科書の表紙。袖が館（館沢）跡から眺めた美しい田園風景です。